

令和 8 年第 3 回定例会 一般質問通告一覧表

氏名 (受付日時)	番号	質 問 事 項	質 問 の 具 体 的 な 内 容
1. 高峰 章 8 月 1 4 日 9 : 0 0	1	公共施設再配置計画について	① 東大和市総合計画「輝きプラン」と、公共施設再配置計画との整合性について伺う。 ② 「みんなの学校」と命名したその経緯と、「みんなの学校」に込められるその思いについて伺う。 ③ 公共施設再配置計画において、社会教育法の趣旨が市内全域に行き渡る必要があると考えるが、市の見解を伺う。 ④ 改めて、中央公民館解体後の跡地活用について伺う。
	2	総合相談窓口の設置について	① 令和 8 年第 2 回定例会 8 第 8 号陳情「中東情勢に伴うエネルギー価格高騰に対する市民向け相談窓口の設置を求める陳情」に対して、賛成討論を行った。「相談窓口」の開設状況について伺う。 ② 当市において、当陳情の陳情者が要望した総合的な「相談窓口」が、以前に開設されたことがあるのか伺う。
	3	多摩湖ライドツアーについて	① 多摩湖ライドツアーが、小平市、東村山市、西東京市、当市の 4 市で行われることになった経緯について伺う。 ② 多摩湖ライドツアーは、「都市の価値を高める施策」として位置づけられている。どういった価値を高めると考えるのか伺う。 ③ 多摩湖ライドツアーと、狭山緑地フィールドアスレチック改修事業との関連性について、市の見解を伺う。
	4	下水道使用料について	① 令和 6 年度に実施された下水道使用料審議会は、下水道使用料の引上げについて、流域下水道維持管理負担金の単価改定を想定している。現時点における流域下水道維持管理負担金の直近の単価の推移について伺う。 ② 中東情勢の不安定な状況により、多くの品目が値上がりし、今後もさらに続いていく見通しである。当市の物価高騰対策として、下水道使用料の引上げを回避する市の努力を望むところである。市の見解を伺う。
	5	防災行政無線について	① 防災行政無線の目的と意義について伺う。 ② 防災行政無線でアナウンスする内容について、規定があるのか伺う。 ③ 現在の防災行政無線の活用以外に、他の活用を検討することについて、市の見解を伺う。

2. 蜂須賀千雅 8月14日 9:00	1	災害時における衣類に対する衛生面の支援について	① 令和8年7月28日に発生した熊本地震において飲用水、生活用水、食料、酷暑における衣類の衛生面に関する現状と課題について ② 東大和市での大規模災害時における生活衛生対策についての現状と課題、今後の取組について
	2	夏休み等長期休暇期間における子どもの食生活の実態把握について	① 夏休み等長期休暇期間における子どもの食生活や生活環境の実態把握に関する現状と課題、今後の取組について ② 保護者からの要望も多い長期休暇期間中における学校施設を活用した地域団体等における昼食や夕軽食の提供について
	3	認知症、軽度認知障害(MCI)早期発見への取組について	① 現状と課題、今後の取組について
	4	公共施設再配置計画(素案)について	① 素案における地域集会所の配置計画の内容について ② 地域集会所が果たす役割の重要性について
3. 大后 治雄 8月14日 11:20	1	防災について	① 東大和市地域防災計画(令和6年12月修正)に関して、「不足していると考えられる点」及び「計画の具体性が欠けていると考えられる点」について ア リスク想定と新課題への対応は イ 要配慮者と在宅避難者への対応は ウ 情報通信とデジタル化の課題は エ 資源・物資のロジスティクスと運営は オ 復旧・復興と財政、訓練の課題は
	2	自治体の合併について	① 自治体間の連携と将来的な合併について ア 自治体合併に対する市の基本的な考え方は イ 行財政運営への影響は ウ 多摩地域における広域連携・自治体合併の可能性は エ 市民サービスへの影響は オ 将来を見据えた調査・研究体制は
	3	公共施設について	① 東大和市公共施設再配置計画(素案)について ア 公共施設再配置の必要性和基本的な考え方は イ 財政フレームと将来負担の抑制は ウ 民間活力の導入と市民サービスの向上は エ 市民の理解・合意形成と計画の実効性は
4. 床鍋 義博 8月14日 14:19	1	罹災証明について	① 罹災証明の概要について ② 罹災証明書発行の手續について ③ 災害時における罹災証明書発行について ④ 罹災証明における行政書士会との協定について
	2	行政書士の活用について	① 行政手續における申請代行の現状について ② 行政書士法改正の概要について ③ 特定行政書士の認識について ④ 今後の行政書士の活用について

5. 大川 元 8月14日 14:51	1	公共施設再配置計画(素案)について	① 第一中学校と第五中学校の統合の考え方について ア 現状について イ 今後の方向性について ② 健康・福祉・子育て支援の拠点施設整備について ア 現状について イ 今後の方向性について
	2	がん患者等アピアランスケア用品購入等費用助成について	① 現状について ② 今後の方向性について
	3	公立昭和病院について	① 市民の利用率について ② 分賦金を負担している構成市として、さらなる利用率の向上が必要と考えるが市の見解を伺う。
6. 木下 富雄 8月17日 9:02	1	災害時における災害対策用指定井戸の活用について	① 市内災害対策用指定井戸の設置・指定状況、地域的配置及び災害時の役割について ② 災害対策用指定井戸の点検、水質管理の状況、停電時を含む災害時の使用可能性について ③ 発災時の利用手順、井戸所有者・地域住民・自主防災組織等との連携及び在宅避難者等の利用について ④ 市民への周知、防災訓練での活用状況及び災害対策用指定井戸の指定、整備の拡充について
	2	「社会を明るくする運動」を推進する取組と更生保護活動について	① 「社会を明るくする運動」のこれまでの取組、推進体制及び市民への周知・啓発について ② 「社会を明るくする運動」に係るこれまでの経費の支出方法並びに令和8年度から一般会計に予算化した経緯、目的及び見込まれる効果について ③ 保護司制度をはじめとする更生保護活動の現状と課題、関係機関・団体との連携及び市民の理解促進について ④ 国際更生保護ボランティアの日やイエローライトアップ等を活用した啓発並びに今後の更生保護及び再犯防止に関する取組について
7. 金井 康哲 8月17日 9:04	1	関係人口の可視化と「ふるさと住民登録制度」を活用した地域の担い手づくりについて	① 本市における関係人口の考え方、これまでの取組及び成果の把握について伺う。 ② 国が進める「ふるさと住民登録制度」に対する認識及び本市の地域活動と結びつけた活用の可能性について伺う。
	2	令和8年熊本地震及び過去の災害を踏まえた地域防災力の向上について	① 市民の自助として、地震発生時の備えを定着させるための市の取組と課題について伺う。 ② 大規模地震発生時における市内の避難場所及び避難所の管理・運営体制の現状と課題について伺う。
8. 石田昭太朗 8月18日 13:09	1	市立小・中学校における学校運営について	① 集金に係る事務について ア 教材費等の集金及び管理方法は イ 教職員の負担や保護者の利便性等の観点から現状の課題を伺う。 ウ 教材費等の集金に係る事務の今後の在り方について伺う。
	2	子育て支援について	① 病児・病後児保育について ア 病児・病後児保育の利用実態及びニーズについて伺う。 イ 感染症の流行期における受入体制について伺う。 ウ 訪問型病児保育の導入について市の見解は

9. 東口 正美 8月18日 13:17	1	子どもの医療費無償化について	① 令和6年10月から行われている子どもの医療費無償化について伺う。 ア 完全無償化による受診行動の変化は イ 小・中学校で行われている健康診断との関係は a 小・中学校で行われている健康診断の内容は b 健康診断後に保護者に行う結果報告及び医療機関への受診勧奨と受診結果の報告は ウ 高校生等までの医療費無償化について a 高校生等の受診行動の変化は b この制度を生かした取組として高校生等への歯科への受診勧奨ができないか。
	2	廃棄物行政について	① 廃棄物処理の現状について ア 直近5年間の市内人口と廃棄物量及び廃棄物処理費用の推移について イ 1人当たりの廃棄物量の推移は ② ごみ発電を利用した電力地産地消事業について ア 事業内容について イ 市内での電力利用の内容について ウ 発電が行われたことによる変化について ③ 廃棄物処理に関する市民教育について ア 現在の取組について イ 廃棄物処理施設を活用した取組について ウ 学校での取組について ④ ごみ分別アプリ、東大和ごみナビの現状と課題について ⑤ 家庭廃棄物処理手数料（指定収集袋）の減免について ア 現状と課題について
	3	さらなる子育て支援の充実について	① 令和8年8月の東やまと市報での「ひがしやまとの子育て支援」の特集記事について ア どのようなコンセプトで編集されたのか。 イ 市民からの反響は ② 令和7年第3回、第4回定例会の一般質問で主に妊娠・出産期の支援について、現状と課題及びさらなる充実について伺った。その後課題の整理や検討、改善されたことがあるか。 ③ 健康・福祉・子育て支援の拠点に整備される子ども家庭センターの施設整備について ④ 子ども・若者の居場所の充実について ア 現在の市内の状況について イ 清原地域の児童館、学童保育所の移転について a 現在の検討状況は b 未就園児・未就学児の親子、小学生、中学生、高校生等それぞれにとって充実した施設となるための、市としての考えや今後の取組について

10. 関 綾子 8月18日 14:00	1	子どもが安心していきいきと過ごせるための取組について	① 子どもの活動・余暇の機会を保障するための取組について ア 放課後の子どもの過ごす場について a 学童保育所とランドセル来館の実施状況と課題について b 学童保育所とランドセル来館以外の子どもの過ごす場の現状と課題について イ 中・高生世代の子の過ごす場所の整備について ウ 常設プレーパークの必要性和整備について ② 子どものSOSを受け取り、解決するための取組について ア 子どもがSOSを発信できるための現状の取組は十分であるか。 イ 子どもからのSOSを受け止め、問題を解決するための対応について ③ 小・中学生のいじめに関する取組について
	2	東大和市公共施設再配置計画について	① 東大和市公共施設再配置計画に定められる内容について ア 計画ではどういったことを定め、本計画では定められず今後の検討となることはどういったものか。 ② 計画策定の進捗状況について ア 公共施設再配置計画策定懇談会での議論はどのようなものか。 イ 7月26日の「市民対話ワークショップ」の実施方法や成果をどのように捉えているか。 ウ 今後のスケジュールについて
11. 二宮 由子 8月18日 14:27	1	熊本地震などの自然災害で明らかになった地域防災の課題について	① 福祉避難所について ア 現状及び対応は イ 想定される要配慮者数に対する受入体制は ウ 一般避難所から福祉避難所への移送は エ 一般避難所を経由せず、福祉避難所へ直接避難する仕組みを導入する考えは オ 運営する人材の確保及び受入体制の整備は カ 今後の課題は ② 耳で聴くハザードマップについて ア 現状及び対応は イ 市民への周知は ウ 今後の課題は ③ 生活用水を確保する貴重な地域資源の井戸について ア 現状及び対応は イ 「災害対策用指定井戸」の整備状況は ウ 配置や必要数の検証及び指定外井戸との連携は エ 市民への周知は オ 今後の課題は

12. 荒幡 伸一 8月19日 13:42	1	大切な家族を亡くした市民の悲しみに寄り添う支援について	① おくやみコーナーが設置され、遺族の皆様の事務手続の負担軽減が大きく図られたが、現状と課題について伺う。 ② 窓口で遺族の深い悲しみや孤立のサインに気づいた際、事務的な手続で終わらず、保健師等の専門職や適切な相談支援につなげる庁内連携の仕組みやプッシュ型の声かけの構築が必要と考えるが、市の見解を伺う。 ③ 手続を終えた後、深い悲しみや精神的孤立に直面している遺族に対する心のケア、いわゆるグリーフケアについての現状と課題について伺う。 ④ グリーフケアの相談窓口につないだ後、行政としてその遺族が孤立していないか、追跡やフォローアップを行うような伴走型支援の必要性について、どのように考えるか伺う。 ⑤ おくやみコーナーを事務手続の窓口から、市民の心身の健康と生活を守る総合的なグリーフサポートの視点を取り入れ、職員の意識向上や庁内連携、あるいは民間との真の協働体制をさらに深化させるべきと考えるが、今後の展開について伺う。
	2	狭山丘陵や多摩湖の魅力向上について	① 「多摩都市モノレール延伸部沿線まちづくり実施計画」を踏まえた市の取組について伺う。 ② 狭山丘陵及び多摩湖を活用したにぎわい、交流の創出に向けた取組について伺う。
	3	東大和市を「eスポーツの街」へ推進することについて	① 近年、全国の自治体において、eスポーツが高齢者のフレイル予防や認知症予防、さらには社会参加のきっかけとして大きな成果を上げている。当市においても、高齢化が進む中、体感型ゲームなどを活用した高齢者向けのeスポーツ体験会や健康プログラムを導入し、閉じこもり防止や世代間交流につなげるべきと考えるが、市の見解を伺う。 ② eスポーツの大きな特徴は、年齢、性別、そして身体的ハンディキャップの有無に関わらず、誰もが同じフィールドで対等に競い合えるインクルーシブ性にある。教育現場や特別支援、あるいは不登校傾向にある児童・生徒の第3の居場所や社会性育成のツールとしても、その教育的価値が注目されているが、eスポーツの教育的可能性について伺う。 ③ 友好都市である喜多方市とのオンラインeスポーツ交流について伺う。
	4	マダニ感染症（ダニ媒介感染症）対策について	① 病原体を保有するマダニにかまれることによる感染症について、市民の生命と健康を守る観点から、ペットや野生動物への対策も含めた現状と今後の展開について伺う。 ② 他自治体（町田市・青梅市等）の取組に学び、市報や公式ホームページ等を活用した効果的な市民への啓発強化について見解を伺う。

13. 森田 博之 8月19日 15:36	1	近年の集中豪雨を踏まえた雨水対策について	① 令和8年台風第6号における市内の状況及びこれまでの雨水対策の効果について ② 空堀川上流雨水幹線を活用した浸水対策の進捗状況について ③ 今後の雨水設備の整備及び市民への情報提供などの雨水対策について
	2	東大和市開発事業基準について	① 東大和市開発事業基準の役割と特徴について ② 集合住宅の駐車場基準の運用について ③ 社会情勢の変化を踏まえた基準全体の見直しについて
	3	(仮称) 東大和市スポーツ推進ビジョンとスポーツを生かしたまちづくりについて	① スポーツ施策の現状と地域資源の活用について ② スポーツを生かしたまちづくりについて ③ 公共施設再編によるスポーツ環境への影響について ④ (仮称) 東大和市スポーツ推進ビジョンの方向性について
14. 上林真佐恵 8月19日 16:12	1	安心して過ごせる放課後の居場所について	① 学童保育所、ランドセル来館、放課後子ども教室の現状と課題について ② 「放課後児童対策パッケージ2026」について ③ 東京都認証学童クラブの導入について ④ 市の果たすべき責任と今後の施策について
	2	公共施設再配置計画と学校教育、社会教育のあり方について	① 学校教育について ア いじめや不登校など子どもたちを取り巻く現状について、当市の状況と市の認識は イ 子どもたちの最善の利益を保障するための教育環境について ウ みんなの学校について ② 社会教育について ア 意義・役割と市の責任について イ 社会教育の可能性について ウ 住民の学ぶ権利の保障など、社会教育の役割を果たすための社会教育施設のあり方について a 公民館や市民センター等について b 有料化について c 図書館について エ 公共施設的大幅削減で社会教育をどのように保障するのか、市の認識を伺う。
15. 木戸岡秀彦 8月20日 8:58	1	東大和市パーク・グラデーションプランの今後の具体策について	① パーク・グラデーションの要である「公園ごとの役割分担」について、市内118か所の公園等を具体的にどのようなテーマ(遊具、自然保全、健康、スポーツ等)に分類し、地域バランスを設計していくのか伺う。 ② モデル公園となっている「第一光ヶ丘公園」について、地域住民とコミュニケーションを図りながら検討を進めるとのことだが、具体的にどのような手法で住民の意見を設計に落とし込み、いつ頃のリニューアルオープンを目指すのか、また、ここでの実証結果や得られた知見を他の地域の公園整備にどのように波及させていくのか伺う。 ③ オープンハウスやワークショップにおいて、市民からどのような意見や課題が寄せられたのか。また、それらの声を具体的な設計・整備にどう反映させていくのか伺う。

(木戸岡秀彦)			④ 民間事業者のノウハウを活用するに当たり、指定管理者制度の導入拡大やP a r k－P F Iなどの具体的な検討状況はどのようなものか。また、市民が憩えるカフェや飲食店等を誘致することは検討されているのか伺う。 ⑤ パーク・グラデーションによってそれぞれの公園の役割や設備が変化する中で、自然災害に備えた「防災機能（一時避難場所、かまどベンチ、防災トイレ等の確保）」の維持・強化は、今回の再整備計画の中でどのように位置づけられているのか伺う。
	2	高齢者の生きがいがいづくりと地域社会を支えるサロン活動の拡充について	① サロン活動の現状認識と市としての評価について伺う。 ② 運営を支える担い手の確保と負担軽減策について伺う。 ③ 孤立・閉じこもり予防に向けた広報とアウトリーチについて伺う。 ④ 身近な活動場所の確保に向けた市としての支援について伺う。 ⑤ 社会福祉協議会との連携によるサロン活動の拡充の考えについて伺う。
	3	玉川上水駅及び周辺のまちづくりについて	① 安全管理のためホームドアの設置をする必要があると考えるが、市として働きかけはできないか。 ② 現状をどのように捉え、今後どのように取り組んでいくのか、市の認識を伺う。
	4	家庭用園芸用土の回収と防災への有効活用について	① 市民が不要になった園芸用土を処分したい場合、現状どのような扱いになっているのか伺う。 ② 家庭でできる園芸用土のリサイクル方法について、市報、ごみ排出カレンダー、ホームページなどで案内を提案しているが、検討状況について伺う。 ③ 市民から回収した園芸用土を市が適切に分別・保管し、災害時、土のうの中身として再利用する仕組みを構築できないか。
	5	多摩湖自転車歩行者道周辺の不法投棄対策について	① 令和6年第3回定例会後の検討状況と今後の取組について伺う。
16. 中野志乃夫 8月20日 11:04	1	教育・文化施設に関する民間委託について	① 現状の指定管理者制度のプラス・マイナス点をどのように考えているか。 ② 別の手法を検討したことはあるか。
	2	市道の管理について	① 市道等境界証明事務の手続について ② 南街六丁目にみられる大規模な宅地造成によってつくられた地域の取扱いについて

17. 佐竹 康彦 8月20日 13:00	1	公共施設再配置計画について	① 第4回まで開催された「東大和市公共施設再配置計画策定懇談会」における意見や、素案発表以降に寄せられた市民からの意見等について、どのような内容があるのか伺う。 ア 学校の再配置と「みんなの学校」構想について イ その他の公共施設について ウ 庁舎と周辺施設について エ 民間活力導入による施設整備について オ 財政フレームについて ② 再配置に伴う管理施設の縮減と機能の維持や拡充について ア 公民館について イ 市民センターについて ウ 市民プールについて エ 庁舎中庭の広場整備について ③ 今後の市民意見の聴取と集約、その意見の反映についてどのような取組をしていく考えか。また、計画策定後の市民への説明や広報の在り方についてどのような考えを持っているのか伺う。
	2	公共交通の今後について	① 立地適正化計画及び地域公共交通計画の一体的な策定により、拠点形成と公共交通ネットワークをどのように連動させ、今後のまちづくりにつなげていく考えか、市の見解を伺う。 ② 公共交通空白地域及び公共交通不便地域では、地域ごとに異なる移動課題があるが、市民アンケート等で把握した移動実態や地域特性を踏まえ、今後、具体的にどのようにして施策へつなげていくのか、市の見解を伺う。 ③ デマンド型交通等の新たな地域内交通や、施設送迎など地域にある移動手段の活用、民間事業者等との連携について、市の見解を伺う。
	3	教育現場におけるデジタル資料の活用について	① デジタル教科書導入に関して ア 現段階における市の見解はどのようなものか。 イ 導入された場合のメリット・デメリットについてどのように考えているのか。 ウ 児童・生徒の学習に対する影響はどのようなものか。 ② 教育におけるメタバースの利用について ア 教育上の効果をどのように捉えているか。 イ 東京都のメタバース事業の詳細とその参加に対する市の見解を伺う。 ③ 教育現場でのデジタル化に伴う著作権保護に関して、どのような取組を行っているのか伺う。
	4	職員の健康管理に関する取組について	① 職員の健康管理に関する市の取組はどのようなものか。 ② 中野区で行われた「健康経営」の手法を活用した取組について、市の見解と今後の実施検討の考えを伺う。

18. 尾崎 利一 8月20日 14:55	1	物価高、物資不足などの市財政への影響と市民の暮らしと営業を守る取組について	アメリカ、イスラエルによる無法なイラン戦争が長期化する下で、建築資材等の物資不足と物価高が経済と暮らしに大きな影響を与えています。7月の企業倒産件数は2か月連続の1,000件超えとなり、13年ぶりの高水準となりました。「物価高」倒産は8か月連続で前年同月を上回り、「人件費高騰」は同2.1倍となっています。以下、伺います。 ① 市内産業と市民生活に与えている影響と市の対応について伺います。 ② 物価高を上回る賃上げを実現するための対策について伺います。 ③ 市財政への影響について伺います。
	2	公共施設再配置計画について	公共施設再配置計画（素案）が発表されました。15校の小・中学校の4割ないし3分の1を減らし、周辺の公共施設もなくして、残される学校に併設するのが大きな柱となった公共施設大削減計画となっており、反対です。 ① 寄せられている市民の声について伺います。 ② 4年前に策定された東大和市学校施設長寿命化計画では小・中学校全15校について長寿命化工事が可能とされていたのに、公共施設再配置計画（素案）では長寿命化工事を排して全て建て替えとしています。その理由と両計画の関係について伺います。学校施設長寿命化計画では全15校を長寿命化改修した場合の30年間の総費用は406億円であり、15校を10校に減らす公共施設再配置計画の総費用は40年間で1,093.4億円とされています。個々の公共施設を調査し、できる限り長期間使用し続ける丁寧な検討が必要ではないですか、伺います。 ③ 同計画素案策定後、具体的な検討が進められています。その内容について伺います。 ④ 立地適正化計画、地域公共交通計画等関連する計画との関係・整合について、また、公共施設大幅削減の避難所設置や投票所設置に与える影響と対応について、伺います。 ⑤ 市民や児童・生徒、教員や市職員の意見の反映など、検討の進め方について伺います。
	3	「公園等再整備・管理運営方針」に基づく計画策定について	① 「公園等再整備・管理運営方針」確定後の取組について伺う。 ② 狭山緑地については、27億円かけて都内最長規模のローラースライダーを設置する計画は、予算全額が削除されました。その後の検討について伺います。
	4	国・都・市有地の活用、特に特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設等の整備・拡充について	① 一貫して要求してきた国・都・市有地を活用した福祉・スポーツ施設の整備・拡充の課題について、現在の到達点とこの間の推移、市の取組や検討状況について伺います。